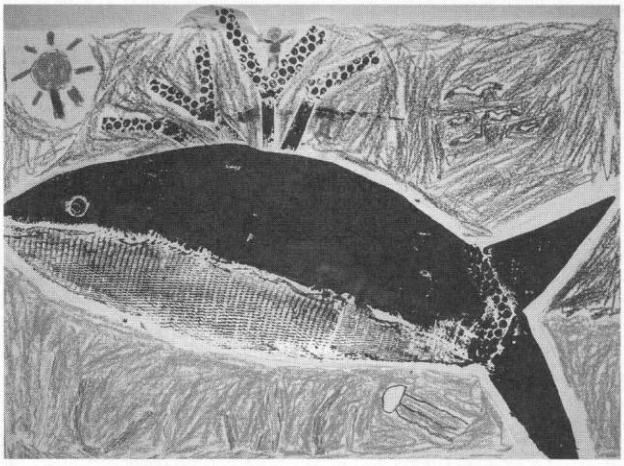
令和３年９月

第47回 北海道教育美術展 ご案内

第 46 回　奨励賞受賞作品



（小学校３年生の作品）

（中学校１年生の作品）

主催　北海道造形教育連盟　北海道新聞社

協賛　株式会社サクラクレパス

後援　北海道教育委員会

開催にあたって

北海道教育美術展は、全道各地の幼稚園・認定こども園・保育所、小学校、中学校の子どもたちの作品を集めた道内最大級の絵画作品展です。

子どもたちの瑞々しい感性でとらえた驚きや感動の場面を描いたり、だれかに伝えたいという思いで想像を掻き立てながら、自分の色と形でいきいきと表現したりした作品の数々は、指導にあたられている多くの方々の熱意とともに、全国的にも高く評価されています。

感染症拡大のため、昨年の４７回展を中止といたしましたが、今年は、コロナ渦の中でも、子どもたちが明日を向きながら描いてきた、素敵な作品に出会えるのが楽しみです。

第４７回展の応募要項が決まりましたので、日常の学習や造形活動で制作された作品を、多数応募くださいますよう、ご案内申し上げます。

北海道造形教育連盟　会長　森長　弘美
（札幌市立新陵中学校長）

応　募　要　項　　※コロナ対策のため、例年と変更があります。太字にしていますのでご確認ください。

1．**対　象**
道内の幼稚園・保育所・認定こども園、小学校・中学校に在籍する児童・生徒

2．**規　定**
幼稚園や保育所、認定こども園での表現、小・中学校で図工・美術などの授業で生まれた作品であること
※ただし、他のコンクールに出品した作品は応募できない

3．**作品の大きさ**
幼稚園・保育所・認定こども園・小学校１～４年生
- 画用紙四つ切り大の大きさ（392㎜×542㎜）

※画用紙四つ切りに満たない作品は、画用紙四つ切りに貼ること
小学校５～６年生・中学校
- 画用紙四つ切り大、または八つ切り（271㎜ ×392㎜）

※画用紙四つ切り・八つ切りに満たない場合は、画用紙四つ切り・八つ切りに貼ること
その他
- 積み重ねてもつぶれない、かさばらない作品であること
- 展示したときに破れたり、接着されているものがはがれたりしないこと
- 画用紙のサイズからはみ出さないこと

4．**応募方法**
上記の作品を学校（園・所）を窓口として応募する
- 応募票は作品の裏、右下に貼付する（次頁以降のものをコピーして使用）
- 応募一覧表に必要事項を記入する
- 点数や氏名の確認のために、応募者名の一覧（形式自由）を同封する
- 作品は学年ごとに重ね、一つにまとめて送付する

5．**応募数**
※１学年50点までとする
幼稚園・保育所・認定こども園・中学校は最大で150点（３学年分）
小学校は最大で300点（６学年分）

6．**応募と締切**
11月初旬、感染状況をみて教育美術展の実施をホームページにて連絡
実施の場合　応募期間を令和３年11月15日～12月15日とし、12月15日必着とする

7．**送付先**
〒006-0816 札幌市手稲区前田６条11丁目３-１　札幌市立前田小学校内 北海道教育美術展係　宛

8．**審　査**
- 奨励賞100点、入選400点程度を選出する
- 審査は12月下旬、北海道造形教育連盟会員が行う

9．**入選発表**
- 本連盟の特設ＨＰでの発表とする。応募校宛に URL をお知らせする
- 奨励賞受賞者は、１月上旬の北海道新聞紙上で発表

10．**展覧会**
奨励賞作品・入選作品すべてを展示する
【場所】道新ぎゃらりー　（札幌市中央区大通西３丁目６　道新ビル大通館７階）
　　道新プラザ DO－BOX　（札幌市中央区大通西３丁目６　北海道新聞社北１条館１階）
【期間】令和４年１月７日（金）～１０日（月・祝）

11．**表彰式**
感染拡大防止の観点から令和３年度は表彰式を行わない

12．**作品返却**
入選・選外作品とともに、令和元年度より奨励賞作品も展覧会後の返却とする
- 上記作品は１月末日まで札幌市立前田小学校に保管。各園・学校ごとに引き取りにくる
- 発送での返却を希望する場合は、応募の際に着払い用の伝票を同封する

13．**問い合わせ先**
札幌市立北野台小学校　中川　　治　TEL 011-882-5281　FAX 011-882-2792

～お知らせとお願い～
- お預かりした個人情報は本事業の用途以外に使用しません。
- 奨励賞作品の版権は北海道造形教育連盟に帰属するものとします。
- 新聞紙上またはＨＰ上で氏名が公開されることを児童本人、保護者の方にご確認ください。
- 自校で使用されている作品票等は剥がさなくても構いません。ただし、作品が入賞した場合、展示をしますので、台紙に貼る際に裏側に折り込ませていただきます。
- 応募票の名前の書き間違いのないようにご確認ください。

北海道教育美術展　応募一覧表

学校名	市 町 村	学校 幼稚園・保育所・認定こども園
住所	〒	TEL(　　)(　　)-(　　) FAX(　　)(　　)-(　　)
担当者		
作品返却の方法 （いずれかに○をつけてください）	直接引き取る　・　発送を希望する　・　その他（　　） （※着払い伝票を同封してください）	

学年別作品数

幼稚園・保育所・認定こども園		小学校		中学校	
年少	点	1年	点	1年	点
		2年	点		
年中	点	3年	点	2年	点
		4年	点		
年長	点	5年	点	3年	点
		6年	点		

※入選の発表は、本連盟の特設HPでの発表となります。
後日、応募校宛にURLをお知らせします。

※出品作品数と応募一覧表の数の確認をお願いします。

切り取り

北海道教育美術展　応募票

園・所・学校名			
題名		学年	
ふりがな			
名前			

- 応募票はコピーしてお使いください。
- 氏名は楷書で、必ずふり仮名をつけてください。
- この応募票の表記をもとに名簿や賞状を作成しますので、お間違えのないようお願いします。

※PC等の環境により、旧字体等に対応できないことがあります。ご了承ください。
※新聞紙面では、原則として、常用漢字表や人名漢字表の新字体（略字）を用いて掲載いたします。

- 作品裏側の右下に貼ってください。

題名も作者の大事な表現の一つです。審査の参考となりますので、題名は作者の思いでおつけください。

造形教育で求めるもの

造形教育連盟が主催する教育美術展は、授業の中で生まれた園児・児童・生徒のそれぞれのよさを見取っていきます。それぞれの発達段階にあった指導の下、思いにあふれ、表現の工夫を楽しみながら生まれた作品を審査します。

～審査のポイント～

審査にあたっては、作品の中から子どもたちと指導者のこころのつながりが見えることを大切にし、さらに文部科学省の学習指導要領をもとに、以下のような子どもの発達段階に応じた審査のポイントを設けています。

〇幼稚園・保育所・認定こども園

- 子どもが描く線（のびやか、のびのびとした線）を大切にする。
- 無理のない表現を読み取っていく。（教師の支援のほどよさ、題材の設定）

〇小学校１・２年

- 「ここが描きたい。これが好き。」など対象への「思い入れ」を大切にする。
- 低学年ならではの「想像の世界」を十分に楽しめているか。

〇小学校３・４年

- アイディアを膨らませ「ひらめく」楽しさ、新たな表現への挑戦などを大切にする。
- 表し方のバランスなどの意識も向上していることを読み取っていく。

〇小学校５・６年

- 試しながら想いを表すために技法を工夫することを大切にする。
- あくまでも「想いを実現するため」の技法であって、形だけの「手法指導」ではないか。

〇中学校

- 主題を追求し、自分のもてる知識や技法を十分に活用、発揮しながら表現することを大切にする。
- 表現の密度だけではなく、追求の過程を読み取りたい。

※既製の写真や作品を写しただけの表現は、著作権の観点から児童生徒の作品として出品することはできない。

※部活動・クラブ活動等の作品を出品することはできない。